

令和2年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名（所在地）	岸和田城		
指定管理者名	岸和田市観光振興協会		
指定管理料	26,500,000円	指定管理期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
公募/非公募	公募	施設所管課名	魅力創造部観光課
施設運営の根拠となる計画等	岸和田城条例、第2次岸和田市観光振興計画		

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	事故等トラブル発生を防止するため、職員が即時対応可能な体制を構築している。令和2年度は適切な館内案内、誘導、監視の実施により昨年度に引き続き事故等は発生していない。その他新型コロナウイルス感染拡大防止のための検温と手指消毒ができる設備の導入、適切な防犯、防災体制を整える等、利用者が安心して利用できる施設環境づくりを実施している。
運営業務の実施状況	基本的に、土日は岸和田ボランティアガイドを常駐させ、城内及び城周辺観光の受入体制を整えている。また、令和2年度より電子マネー（paypay）支払を導入し、利用者の利便性を向上させる等の対応を実施。本市事業への協力として、大阪城と尼崎城と連携した「三城めぐりキャンペーン」、コロナ禍における新しい旅行様式として実施した「きしわだ魅力発見オンラインツアー」等に参画している。
施設の利用状況	利用者数推移（3か年度分記入してください。）
	H30：38,500人 H31：43,983人 R2：25,212人
	入場料収入等推移（3か年度分記入してください。）
	H30：8,720,360円 H31：9,650,120円 R2：5,738,750円
上記推移の理由等	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4月前半から5月後半にかけて臨時休場したこともあり、入場者数は大幅に減少。夏頃に一度回復の兆しを見せるも、再度新型コロナウイルスの感染拡大に合わせて、政府や大阪府からの外出自粛の要請もあり、最終的には例年の6割程度の入場者数にとどまった。

3. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A1	1 履行確認 A1 指定管理業務については問題なく履行されている。
	2 サービス水準の確認 A2 適切なサービス水準が保たれている。
	3 事業収支の確認 A 予算執行は適切に行われている。
	総合評価理由・意見等
	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、臨時休場がある等、利用者が大きく減少した1年であった。業務の中でコロナ対策についても実施する等利用者へのサービス向上を意識した施設運営を実施されている。

4. 今後の方向性

業務実績を振り返り、今年度どのような取組みを実施する予定か（今年度の事業計画書等に反映された点）。	共通入場券もあるだんじり会館とは引き続き連携したイベントを実施していく。その他城周辺施設とも連携し、新型コロナウイルス対策について検討しながら、可能な限りの賑わいづくり、観光・歴史文化の振興を図り、観光客向けPRを強化していく。
---	--